

ヴァイサラ モバイルGRFレポーター ICAO (国際民間航空機関) のグローバルレポートフォーマット (GRF) に 適合した信頼性の高い滑走路の路面状態報告を即座に提供



特長

空港の作業効率を向上

ヴァイサラモバイルGRFレポーターは、検査官が滑走路で費やす時間を最小限に抑え、空港の作業効率を向上させ、通常運営の維持に貢献します。

最も効率的な路面評価法を採用

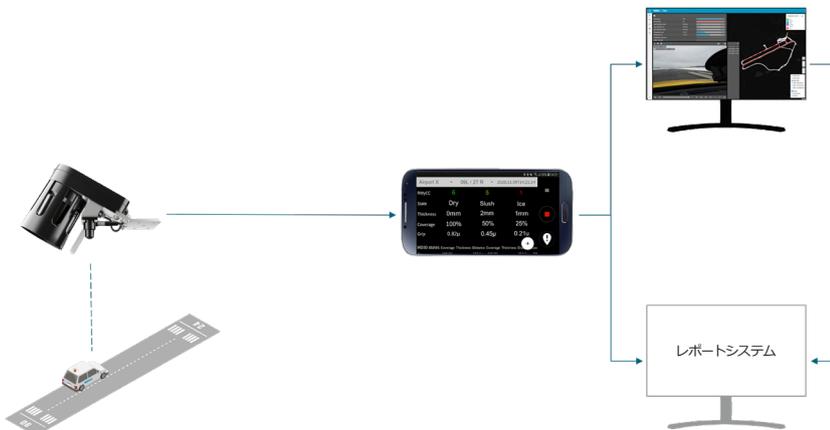
このツールは、滑走路表面の路面状態や膜層値をリアルタイムで計測するため、高い信頼性のあるデータ提供が可能となっています。モバイルレポーターの出力は、この目的のために以前使用されていた摩擦計測機器が提供する出力よりも報告標準のGRFに沿ったものになっています。

レポート作成に客観性と効率性を 持たせる

この技術により、検査官の違いによる差異が発生しない、一貫した滑走路の路面状態の評価、報告を可能にします。また、モバイルレポーターを導入することにより、検査官本人は異物による損傷リスクといったその他の条件因子に集中することができ、通常のGRF作業の流れを早めることができます。

ICAOの新しいグローバルレポートフォーマット (GRF: Global Reporting Format) の要件およびガイドラインでは、安全性が強化され、空港運営会社に新たな法令遵守の責務を付加しています。ヴァイサラ モバイルGRFレポーターは、高性能なヴァイサラMD30モバイル路面凍結検知センサとRoadAIのテクノロジーに基づいており、パイロットや空港職員があらゆる条件下において信頼することができる、ICAOに適合した効率的なGRF対応の滑走路の路面状態評価を提供します。

あらゆる車両への設置が容易な本システムは、実績あるモバイルセンサとユーザーフレンドリーなスマホアプリを採用しており、使用することで優れた滑走路路面状態データと意思決定をサポートする評価を取得することができます。空港は、航空交通流への影響を最小限に抑える、手頃な価格で信頼性の高いソリューションによって、運営における安全性と効率性を得ることができます。



ヴァイサラ モバイルGRFレポーターについて

車載式MD30モバイル検知センサを用いた、GRF対応形式での滑走路の路面状態の評価および報告

路面状態の計測項目

センサによる直接計測:

- 乾燥
- 氷
- 濡れ
- 雪
- シャーベット

主な機能

信頼できる光学計測技術を採用し、最大で40回/秒の計測を実行する、市場における最も正確で堅牢、手頃なモバイル路面状態検知センサ

高性能で使いやすいアプリは、単一滑走路の路面状態の評価と報告を最適化。計測している間でも、ネットワーク接続やオフラインでの使用が可能

自動記録およびセンサの計測データにより、滑走路評価のトレーサビリティ、パレードーション、確認を確保

ICAO標準に適合し、GRFに関連する推奨事項にも適合（該当する場合）



ヴァイサラを選定する理由

業界で最も信頼されている気象ソリューションプロバイダー

ヴァイサラの航空気象ソリューションは、過酷な環境下におけるその優れた精度と信頼性の高さによって業界をリードしています。それらは45年の航空業界での実績に基づいて築かれたものであり、北欧諸国からアフリカ大陸、アメリカ大陸からアジアに至るまで160カ国以上から信頼されています。

頼れるサポート

システムを最大限活用するために、信頼できるサポート、プロジェクト機能、トレーニングを提供するヴァイサラにご相談ください。数十年にわたり最高のテクノロジーとサポートを提供し続けてきた経験に基づくヴァイサラのパートナーシップの理念は、業界で並ぶものはありません。

モバイルGRFレポーターは、滑走路の1/3ごとに状態を評価し、検査官は結果を簡単に確認および編集できます。

VAISALA

詳細は以下よりお問い合わせください。
www.vaisala.com/ja/contactus

www.vaisala.com/ja/grf-reporter

Ref. B211921JA-C©Vaisala 2022

本文書は著作権保護の対象となっており、全ての著作権はヴァイサラと関連会社によって保有されています。無断複写・転載を禁じます。本文書に掲載されているすべてのロゴおよび製品名は、ヴァイサラまたは関連会社の商標です。私的用途その他の法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を使用（複製、送信、頒布、保管等を含む）することは、事前に当社の文書による許諾がない限り、禁止します。技術的仕様を含め、すべての仕様は予告なく変更されることがあります。